

アコーディア・ゴルフが、落雷からプレイヤーを守るため、PDCE避雷球による防雷設備を83カ所設置。スムーズな避難誘導で半年が経過。

株式会社落雷抑制システムズ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役 松本 敏男 以下 落雷抑制システムズ）の落雷対策設備 PDCE避雷球は、国内最大級のゴルフ場運営会社である株式会社アコーディア・ゴルフ様（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：石井 敏氏 以下アコーディア・ゴルフ）が保有するゴルフ場に83基設置され、アコーディア・ゴルフが策定した『落雷事故防止マニュアル』に基づき2024年夏より安全に運用されています。

全173コースで雷雲接近時の避難を検証。 防雷施設が不足していた箇所に83基のPDCEを設置

PDCE避雷球は、従来の雷を呼び込む避雷針とは異なる「雷を呼び込みにくくする」原理を採用した避雷設備で（次頁 図1参照）、特徴としましては、

- ①雷の直撃を防ぐ
- ②建物に雷を呼び込まないため、雷電流による電気・電子機器の損傷を防ぐ
- ③万が一、雷が落ちて雷電流は引き下げ導体で地中に流れる
- ④キャパシタ構造で、放電しにくい球形

の4点が上げられます。

アコーディア・ゴルフでは、2024年より保有する全173のコースで雷雲接近時のプレイヤーの避難をシミュレーションし、クラブハウスや従来の避雷小屋まで遠かったり、避雷小屋の定員オーバーで人が溢れたりする36のコースに、PDCE避雷球による防雷設備を新設。2024年6月上旬に全83基の設置が完了していました。同時に策定した『落雷事故防止マニュアル』に基づき、この半年間でスタッフらによるスムーズな運用がなされています。

乗用カートのまま駆け込むことができる防雷設備を設計するため、雷を呼び込み難いPDCE避雷球で保護エリアを整備することが最適だという判断がなされ、弊社製品の導入に至りました。

導入されたのは最軽量のPDCE-Baby

設置場所のゴルフコースは重機が進入できなかつたり、侵入によって芝生を傷めるリスクがあったため、簡便な設置ができる軽量支柱を採用。支柱の耐荷重から逆算し、2kgのPDCE-Babyを支柱の先端に設置しています。Babyを8mの高さに設置すれば、防雷設備にカートを最大6、7台停めることができます。

製品や設置の提案に当たったのは、レンタル業大手 エイトレント株式会社のグループ企業である株式会社エイトエージェンシー（本社：東京都品川区、代表取締役 齊藤 武志 氏）で、当社はPDCE避雷球の販売店です。



PDCE避雷球による防雷設備

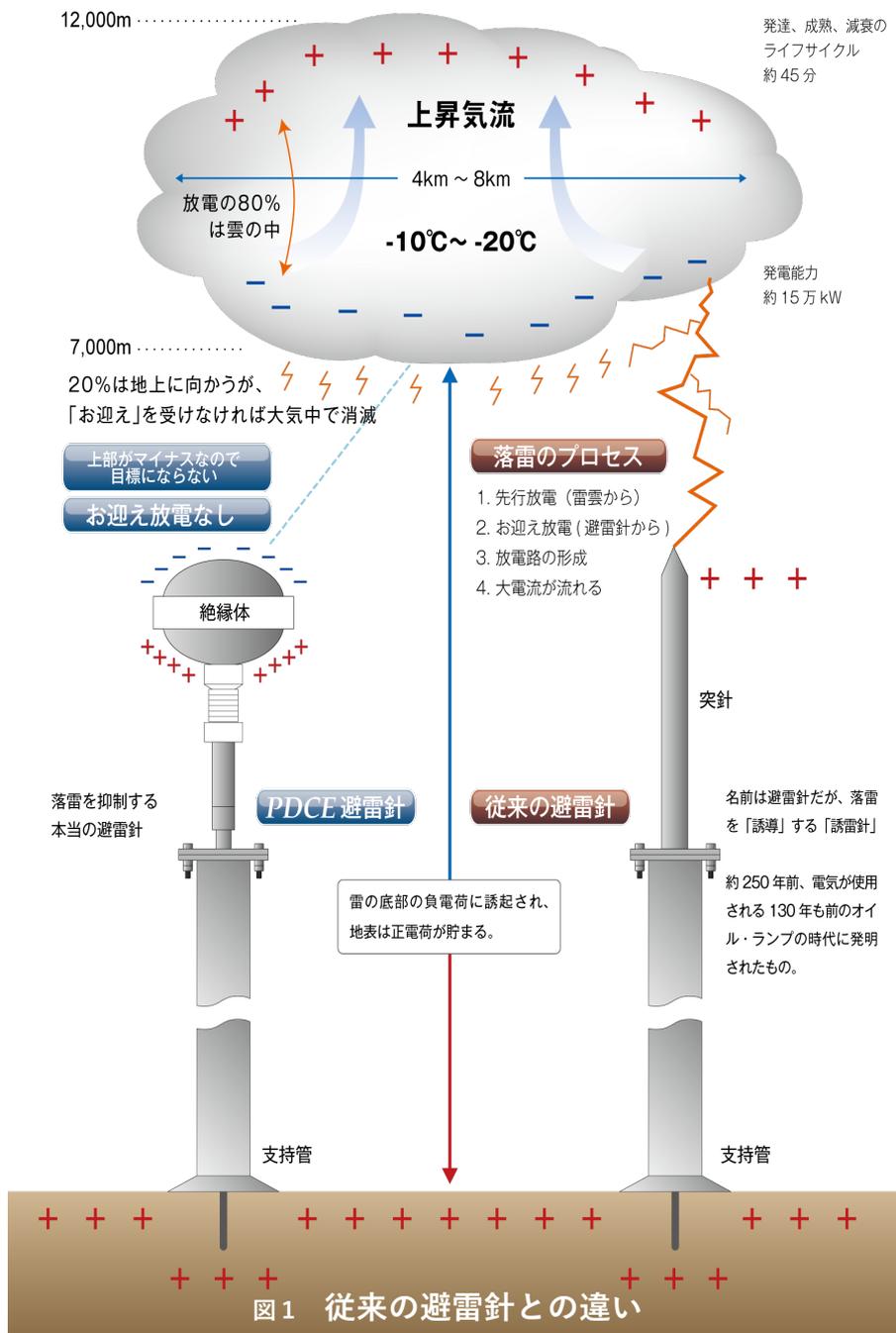


PDCEが設置されたゴルフ場の1つ、成田ゴルフ倶楽部（千葉）。『THE ROLEX WORLD'S TOP 1000 GOLFCOURSES』（2010年）にも掲載された名門コースである



PDCE-Baby
高さ235mm、直径120cm
重量1.9kg

ストップ・ザ落雷



落雷抑制型のPDCE避雷球は、雷を呼び込む放電（お迎え放電）を出さない

株式会社落雷抑制システムズとは

従来の避雷針とは異なる原理による落雷抑制の方式で、落雷被害の低減に貢献しています。国内外に知財は120件。弊社のPDCE避雷球 4,100基が、自衛隊、鉄道、高速道路、工場、発電所、船舶、データセンター、学校、病院などを落雷から保護しています。

お問合せ

株式会社落雷抑制システムズ マーケティング担当 松本理恵

〒220-8144 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー44階 4406

TEL: 045-264-4110 (受付時間 9時 ~ 18時)

080-5172-5406 (担当者携帯・松本理恵)

FAX: 045-264-4114

E-mail: r-matsumoto@rakurai-yokusei.jp

<https://www.rakurai-yokusei.jp/>

